

キャンパス点描

高校教員等（高校・予備校）向けオープンキャンパスを開催しました。



2013年6月8日（土）、本学として初めて、高校教員等向けオープンキャンパスを開催しました。
初めての開催ということもあり、どれだけの先生方にご参加して

いただけるか心配をしておりましたが、関東圏のみならず、北は青森県から南は宮崎県まで計56校の高校より63名の先生方にご参加いただきました。

当日は、第一部、第二部、オプションツアーで構成されており、第1部では、羽入学長、耳塚教育機構長からの挨拶、加藤広報推進室長からの大学概要説明後、各学部長からの各学部についての紹介、推薦入試における選考の要点等の説明がありました。その後、「AO入試模擬授業」の一部映像公開や、お茶の水女子大学における学生支援制度等についての説明がありました。



みがかずば奨学金授与式及び 学部生成績優秀者奨学金授与式を挙行

2013年5月22日（水）、平成25年度みがかずば奨学金授与式及び、学部生成績優秀者奨学金授与式を挙行了しました。

みがかずば奨学金は、お茶の水女子大学へ入学を希望する受験生に対して、入学後の生活の目処をたててもらうことを目的として、平成23年度に設立されたものです。今年度は、入試前に出願し内定を得た者の中から、本学に入学を果たした26名の学部1年生が受賞者となりました。

学部生成績優秀者奨学金は、学部3年に在学する者のうち、1・2年次の成績、人物が特に優秀と認められた者について、これまでの努力を評価し、今後一層の勉学を奨励することを目的として、平成23年度に設立されたものです。今年度は、学部1・2年次から引き続き在学する本学学部3年生（中途に休学期間がない者に限る。）の

中から、厳正なる審査の結果、25名の学生が受賞者となりました。

式典では学内教職員臨席のもと、羽入学長から賞状を授与、そして遠藤桜蔭会会長から目録が授与されました。

また、学長及び遠藤会長からお祝いと励ましの言葉がかけられ、各奨学金受賞者の中から1名ずつが、代表として謝辞と今後の学修・学生生活への意気込みについて挨拶を述べました。



学部生成績優秀者奨学金



みがかずば奨学金



第二部は個別相談、歴史資料館及び附属図書館見学があり、こちらには20人以上の先生方がご参加になりました。本学の教職員だけでなく学生へも質問をなさっていました。また、オプションツアーでは本学の新寮「お茶大SCC」の見学ツアーとなっており、こちらには4名の先生方が参加されました。

アンケートのご意見等も参考にして、工夫を凝らしたプログラムをご用意し、来年度も引き続き実施いたします。

開催時期が決まりましたら、大学ホームページでお知らせいたします。

桜蔭会研究奨励賞授与式及び 大学院博士後期課程研究奨励賞授与式を挙行

2013年5月29日(水)、平成25年度桜蔭会研究奨励賞授与式及び、大学院博士後期課程研究奨励賞授与式を挙行了しました。

桜蔭会研究奨励賞は、平成19年度に本学同窓会の桜蔭会の助成により発

足し、今年度より一部制度を変更し入学前予約型奨学金となりました。本学学部在学者で、入試前に出願し、プレゼンテーション審査等を経て内定を得た者の中から大学院博士前期課程に進学した学生に送られます。今年度は20名が受賞しました。

大学院博士後期課程研究奨励賞は、大学院生(博士後期課程)奨学基金をもとに今年度より新たに設立した、入学前予約型奨学金で



大学院博士後期課程研究奨励賞



桜蔭会研究奨励賞

す。本学大学院博士前期課程在学者で、入試前に出願し、プレゼンテーション審査等を経て内定を得た者の中から大学院博士後期課程に進学した学生に送られます。今年度は10名が受賞しました。

式典では学内教職員臨席のもと、羽入学長から賞状を授与、そして遠藤桜蔭会会長から目録が授与されました。

また、学長及び遠藤会長からお祝いと励ましの言葉がかけられ、桜蔭会研究奨励賞受賞者及び大学院博士後期課程研究奨励賞受賞者の中から1名ずつが、代表として謝辞と今後の研究への意気込みについて挨拶を述べました。